

回覧

追加募集！まだ予約枠に空きがあります。 子宮頸がん及び乳がん検診の実施について

下記の日程で、標記のがん検診を実施いたします。

予約を一旦締め切りましたが、予約状況に空きがあり、追加募集いたします。

今年度の受診機会は今回が最後となりますので是非ご受診ください。

尚、既に予約された方のご連絡は不要です。

【予約の空き状況】 △：若干名の空きがある ◎：十分に空きがある

実施日程	予約可能時間	空き状況	会場
7月27日（火）	9：30～	△	離島開発 総合センター
	10：00～	◎	
	10：30～	◎	
	11：00～	◎	
	14：00～	△	
	14：30～	◎	
7月28日（水）	9：00～11：00 ※30分毎の時間割	◎	
	13：30～	△	
	14：00～	◎	
7月29日（木）	8：00～10：00 ※30分毎の時間割	◎	

【受診申込】 受診には事前の申し込みが必要です。電話連絡可。

◆申込期間 7月12日（月）～7月21日（水） 8：30～17：00まで
（土・日・祝日を除く）

◆申込先 健康管理センター [電話 56-3763]

【検診項目】 対象者の年齢は、令和4年3月31日現在で判定します。

◇子宮頸がん検診

対象者（平成13年3月31日以前に生まれた方）	負担金
20歳以上の町内在住の女性	600円

◇乳がん検診年齢別項目

対象者	検査内容	負担金
20歳～39歳	乳腺超音波（エコー）のみ	500円
40歳～49歳	マンモグラフィのみ（2方向）	1000円
50歳以上	マンモグラフィのみ（1方向）	1000円

- 検診結果送付について：検診結果の送付には約4週間かかりますのでご了承ください。
尚、結果は長崎県健康事業団よりご自宅に直接郵送されます。
- 検査禁忌の方について：授乳中、卒乳して3ヶ月未満の方は受診出来ませんのでご了承ください。
- 船賃の助成：大島・納島・六島の方は受診の際の船賃（町営船）を助成します。乗船の際に、船員にお申し出ください。
- 検査当日、体調不良の方は受診をご遠慮ください。

【視触診検査の中止について】

これまで、乳がん検診は「視触診」及び「マンモグラフィ」の併用によって行われておりましたが、平成28年2月厚生労働省健康局「がん検診指針の一部改正」を受け、“視触診検査は必ずしも最適な検査法ではない等の理由から、”乳がん検診は、視触診は推奨しないと、マンモグラフィによる検査を原則とする“とされました。これらの状況を鑑み、当町におきましても視触診を中止といたしました。

～ 乳がんについて ～

Q1 乳がんってどんな「がん」？

乳腺にできる悪性の腫瘍で、20人に1人が罹患すると言われていています。女性ホルモンのバランスの変化に大きく影響を受けます。進行は遅く、転移しやすいのが特徴です。40代後半が発症のピークで、女性の「がん」の中で、最も多い「がん」です。

Q2 若くても受けた方がいいですか？

乳がん検診の推奨年齢は40歳～となっておりますが、若い方でも乳がんになる可能性はあります。しかし、“乳がん検診＝痛い”というイメージが強いため検診を避ける方が多いようです。

若い方は乳腺が発達しているため、超音波の方が痛みが少なく実施することができます。そのため、当町では若い世代向けに超音波検査を導入しました。

子宮頸がんについて ～

Q1 子宮頸がんってどんな「がん」？

ウイルス（ヒトパピローマウイルス）によって感染する、感染症です。近年の研究で性交によって男性から感染することが判明しています。性交経験のある女性の70～80%が感染します。感染しても90%以上の方は自然に治りますが、10%の方が持続感染し、約1,000人に1名が「がん」になると言われています。特定の男性との性交でも感染するため誰でも感染する可能性があります。

Q2 治るんですか？

治ります。子宮頸がんは完治することが可能な「がん」です。ただし、早期（感染から約10年程度）に発見しなければ、子宮を切除しなければなりません。早期発見、早期治療ができれば、たとえ「がん」になったとしても、子宮を残したまま完治することが可能です。

お申し込み・お問い合わせは健康管理センターまで
お願いします。

電話 56-3763

